

社協だより多可

みんなが安心して暮らせるまちに！

5月号 (No.52)
2011年5月1日発行



多可町 ボランティア連絡会交流会開催



割り箸リレー「息ピツタリ！」



缶積み「ああ！たおれる～」



新聞紙玉入れ「届け！新聞紙。入れ！新聞紙。」

4月16日(土)
グリーンプラザにて平成23年度ボランティア連絡会総会の後に交流会を行いました。ミニ運動会として3つの種目を行い、会場内は、笑い声、かけ声、大いに盛り上がり、親睦を図ることができました。

多可町ボランティア連絡会総会については、本誌6ページに詳細を載せております。併せてご覧ください。

発行

社会福祉法人
多可町社会福祉協議会
多可郡多可町中区糺屋434番地11
TEL(32)3425
FAX(32)4162

● 平成23年度事業計画・予算	2～3
● 地域福祉推進計画	
● 平成23年職員体制	
● 社協の新しい顔	4～5
● ポラセンだより	6
● 被災地より報告	7
● ボランティア募集	
● 社協まつり実行委員の募集	8
● 手話養成講座開講・無料法律相談	9
● 善意銀行・心配ごと相談	10
● 福祉パズル・意見・感想	11
● 福祉カレンダー・お知らせ	12

多可町社会福祉協議会では、平成23年度から始まる5ヶ年計画で第2次地域福祉推進計画を策定しました。その基本目標は、「みんなが安心して暮らせるまちづくり」としています。

今後は、その実現に向けて「住民主体」の仕組みづくりを行っていきます。

また、4つの推進目標として小地域福祉活動の推進・住民参加の福祉のまちづくり・福祉サービスの充実・社協の組織強化に向け取り組みます。

住民の皆さんと共に手を取り合い、高齢者・障がい者・子どもたちを取り巻いているさまざまな福祉課題の解決のための施策を実施します。

* 各事業の取り組み *

推進目標1 小地域福祉活動の推進

◆みんなが気軽に集える場づくり

- ふれあいいきいきサロン活動の支援

◆みんながたすけあう地域づくり

- 地域見守り訪問事業の推進
- 災害救援マニュアルの作成と推進
- 地域福祉活動助成事業の推進

◆地域福祉推進センターの機能強化

- 地域福祉推進委員会の機能強化

[障害者等への支援]

- 地域活動支援センターとボランティアの昼食交流
- 視覚障害者とボランティアのつどいの支援
- 聴覚障害者への支援
- 特別支援学校への支援

[高齢者への支援]

- 虹のつどいの開催

[福祉団体への支援]

- 福祉団体の事務および活動支援

[その他]

- 慰問事業

推進目標2 住民参加の福祉のまちづくり

◆ボランティアの発掘・育成・コーディネート

- ボランティアに関する相談・コーディネート・支援
- 各種ボランティア養成講座、研修会等の開催

◆福祉学習の推進

- 福祉学習の推進
- 福祉学習助成金事業の実施

◆当事者活動の支援

[介護者への支援]

- 家族介護教室事業の実施
- 家族介護者交流事業の実施
- 介護者のつどいの開催

[子育て中の親への支援]

- クリスマス親子コンサートの開催

推進目標3 福祉サービスの充実

◆在宅福祉サービスの充実

- 給食サービス（ふれあい型）事業の実施
- 買い物ツアー事業の実施
- 外出支援サービス事業の実施
- 福祉車貸出事業の実施 ・ 資金貸付事業の実施
- 福祉機器貸出事業の実施
- ふとん丸洗いサービス事業の実施
- 福祉サービス利用援助事業の推進
- 心配ごと相談事業の実施
- 生きがい活動支援通所事業の実施
- 軽度生活援助事業の実施

◆介護保険サービス・障害者福祉サービスの充実

- 居宅介護支援事業（ケアプラン）
- 訪問介護事業（ホームヘルプ）
- 訪問入浴介護事業
- 認知症対応型共同生活介護事業（グループホームやすらぎの郷）
- 通所介護事業（デイサービスセンター やすらぎ）
- 障害者自立支援事業

推進 目標4

社協の組織強化

◆情報調査活動の推進

- 社協だより多可、たかテレビ等による情報発信
- 社協ガイドの作成
- 社協まつりの開催
- 住民座談会の開催

◆組織・財政面の強化

- 地域福祉推進計画の推進と評価
- 職員会議の開催
- 職場内外研修会の実施と参加
- 関係機関との連携強化、情報共有

◆社協会員制度の促進

- 社協会員への協力依頼 ・財源確保と情報公開

◆理事会・評議員会の開催と研修会の実施

- 理事会・評議員会の随時開催
- 研修会の実施

◆その他

- 老人福祉センター等の管理運営

平成23年度

多可町社会福祉協議会 資金収支予算書

自 平成 23年4月1日 至 平成 24年3月31日

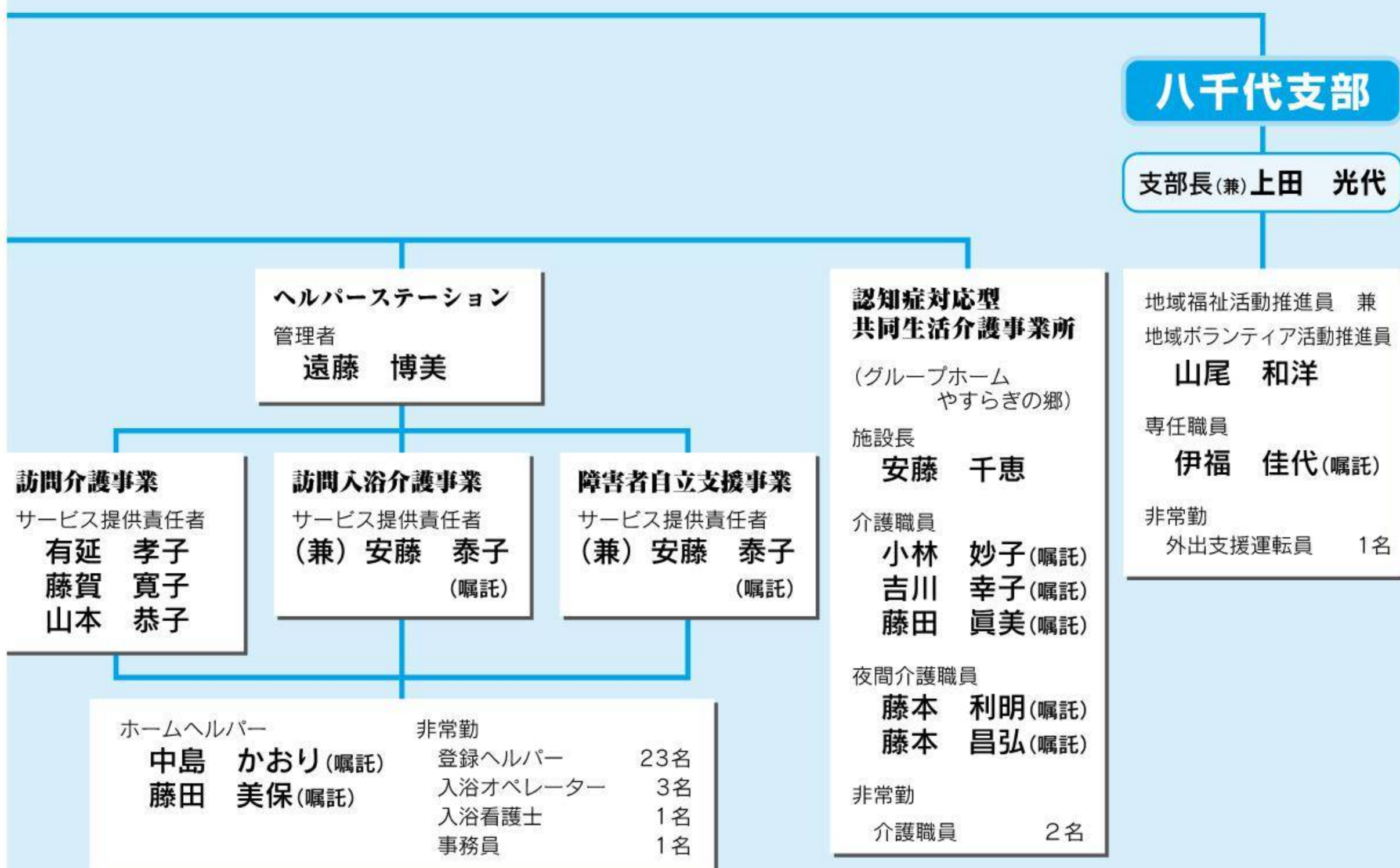
(単位:千円)

	科 目	予 算 額		科 目	予 算 額
経常活動	会費収入	6,060	経常活動	事業費支出	61,842
	寄附金収入	3,000		貸付事業等支出	250
	経常経費補助金収入	53,166		分担金支出	114
	受託金収入	39,838		助成金支出	2,470
	事業収入	8,485		経理区分間繰入金支出	22,645
	貸付金事業収入	250		経常活動支出計 ②	309,773
	共同募金配分金収入	6,700		経常活動資金収支差額 ③=①-②	30,336
	介護保険収入	179,716	施設整備等	施設整備等収入計 ④	0
	自立支援費等収入	16,116		固定資産取得支出及び繰入支出	700
	補助事業等収入	1,806		施設整備等支出計 ⑤	700
	事業外収入	325		施設整備等資金収支差額 ⑥=④-⑤	△700
	雑収入	1,806	財務活動	財務活動収入計 ⑦	0
	受取利息配当金収入	196		積立預金積立支出	7,253
	経理区分間繰入金収入	22,645		その他の支出	6,262
	経常活動収入計 ①	340,109		財務活動支出計 ⑧	13,515
	人件費支出	207,183		財務活動資金収支差額 ⑨=⑦-⑧	△13,515
	事務費支出	15,269	当期資金収支差額合計 ⑩=③+⑥+⑨		16,121

科目の内容

会費収入	社協一般会費、賛助会費、団体会費	介護保険収入	介護保険サービスの介護報酬や利用者負担金など
寄附金収入	善意銀行へ預託いただく寄附金	自立支援費収入	障害福祉サービスの介護給付費収入や利用者負担金など
経常経費補助金収入	県社協や多可町からの補助金	経理区分間繰入金収入・繰入金支出	他の経理区分から繰り入れる資金収入及び支出
受託金収入	県社協や多可町から委託を受けた事業の委託金	施設整備等の科目	社協が行う固定資産の取得に関するもの
事業収入	給食サービスや福祉サービスの個人負担金など	財務活動の科目	社協が行う財務活動に関するもの
貸付事業収入	社協の貸付事業(法外援護資金)の償還金	当期資金収支差額合計	平成23年度予算の収支残高
共同募金配分金収入	平成22年度にご協力をいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金、歳末たすけあい募金		

多可町社会福祉協議会 事務局体制



計画ができあがったこれからが肝心です。計画実現のためには、みなさんのご支援ご協力が必要です。社協へご意見をいただいたり、また福祉活動にご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。



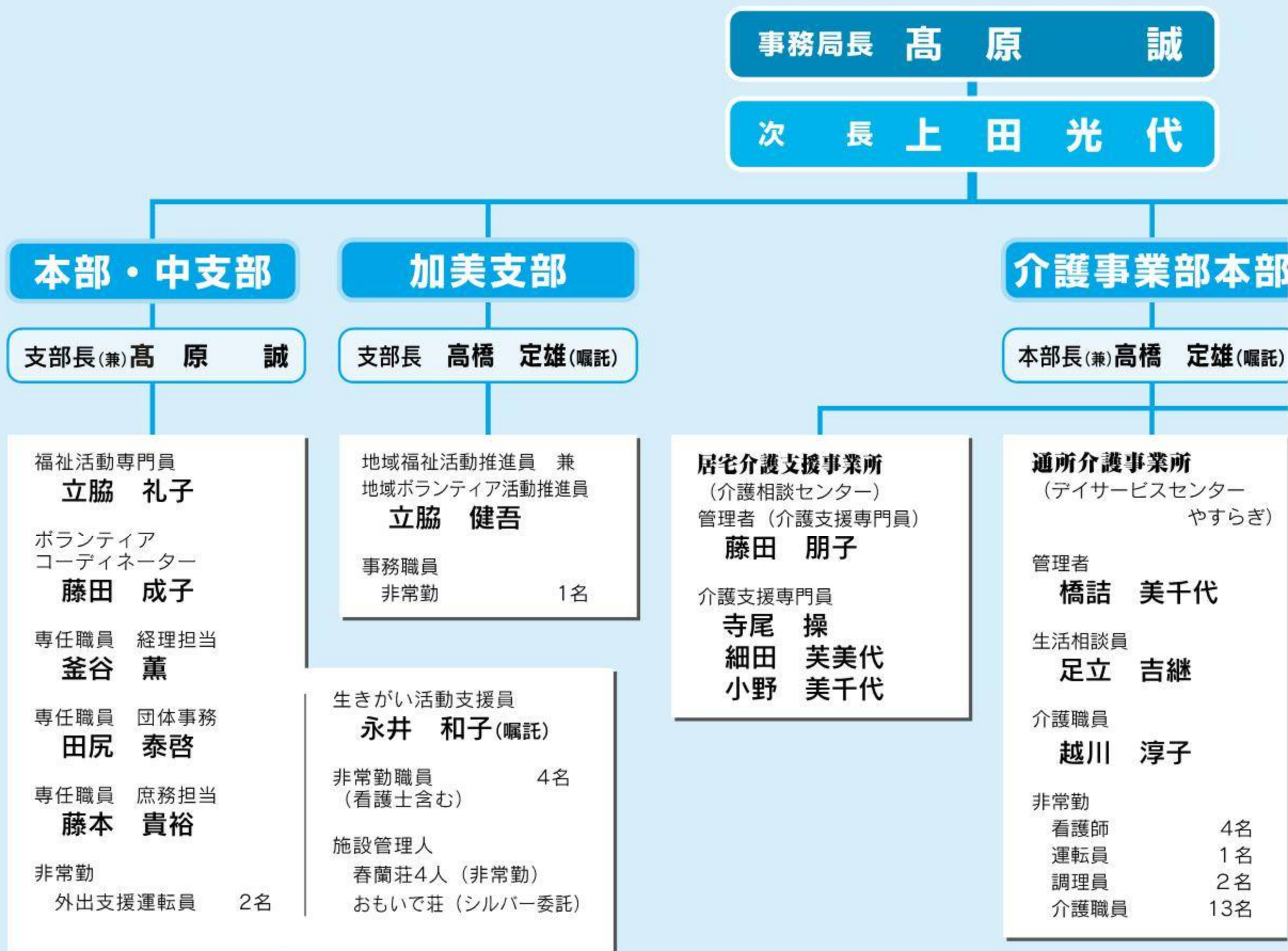
この度、第2次地域福祉推進計画の要点をまとめた「第2次地域福祉推進計画ダイジェスト版」を一緒に配布しておりますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

社協の あたらしい

**か
お**



はじめまして。
今年の4月から本部で専任職員として、お世話になっている中区安坂の藤本です。福祉のお仕事は初めてですので、知識不足でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆さんに貢献できるように、自分の役割を考え行動し、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第2次

『地域福祉推進計画書』

完成!!

(平成23年度～平成27年度)

この度、策定を進めておりました『第2次地域福祉推進計画書』が完成しました。

平成22年8月に評価委員会を立ち上げ、委員の方々には職員による内部評価の結果を見ながら評価を行っていただきました。また、平成22年11月には策定委員会を立ち上げ、6回にわたる会議を開催し、評価結果に基づき、計画の策定を進めてきました。そして、3月の理事会・評議員会で承認をいただきました。

計画書には、評価委員会や策定委員会で協議・検討し、明らかになった課題や課題への対策、

今後の方向性などを明示しています。

今後は、基本目標の実現に向け、この計画を軸にして事業を進めるとともに、また毎年評価を実施し、必要に応じて見直しを行うなど、評価結果を社協の年度ごとの事業計画や第3次地域福祉推進計画へ反映させます。

基本目標である“みんなが安心して暮らせるまちづくり”の担い手は、地域のみなさん一人ひとりです。みなさん一人ひとりが福祉活動に参加され、福祉について理解いただくことで、次第に住みやすいまちになっていきます。

ボランティアセンターだより

多可町ボランティア連絡会総会開催

4月16日（土）グリーンプラザ（中区曽我井）で、平成23年度多可町ボランティア連絡会総会・交流会が開催されました。総会92名、交流会79名の参加がありました。



総会の様子

会長（中支部長）小西京子さん・加美支部長藤原幸子さん・八千代支部長藤原好美さんを中心に、役員9名が協力して事業を進めていきます。よろしくお願いします。

多可町ボランティア連絡会とは

多可町社会福祉協議会に登録しているボランティアが、お互いの交流・情報交換を図り、ボランティア活動の発展と地域福祉の向上をめざすことを目的に作られた団体です。毎年、支部ごとに交流会やミニミニクッキング教室を開催しています。

精神保健福祉ボランティア養成講座開催！

現在、うつ病などのこころの病気を抱える方が増えてきています。こころの病気を正しく理解し、偏見のない「誰もが暮らしやすいまちづくり」をめざすことを目的に、2月10日から3月9日にかけて精神保健福祉ボランティア養成講座を行いました。4回コースを通した参加者は、延べ72名になりました。

精神科医の話や精神障害を持つ方との交流を通してさまざまなことに気づき、学んでいただけたと思います。参加者の方々に書いていただいた感想で一部紹介します。



- ・「（精神障害者の方々は）自分たちとあまり変わらない存在であり、今回講座を受けたことで理解が深まりました。」
- ・「精神障害者等への理解を少しでも多くすることが、（精神障害者等の）地域での自立につながっていくと考えます。」

今回の講座を通してこのようなことに気づき、参加者の方々には精神障害者への理解をしていただくことができました。また、西脇市には「はなの会」という精神保健福祉ボランティアグループがあり、講座修了後には6名の方が新しく加入してくださいました。これからも「誰もが暮らしやすいまちづくり」をめざしてさまざまな講座を開催しますのでみなさんもぜひご参加ください！

宮城県石巻市より報告

多可町社協より、3月30日～4月6日の日程で派遣した職員が戻ってきました。
多可町社協では、今後も兵庫県や近畿各地の社協と連携をとりながら被災地への人的支援を続けていきます。

3月30日～4月6日の宮城県石巻市の状態

『多可町が 無くなるほどの災害』

宮城県第3の都市と言われた石巻市。震災前は人口16万人。震災後、市外移転を含め人口14万人程度になると言われています。

『被害の差』

石巻市内だけでも被害に大きく差が出ています。

- ① 津波によって全てが押し流された地域 ② 津波によって家に住めなくなった地域（家はある）
③ 津波被害はあるが、家は残った地域（家に住める） ④ 地震被害の地域した。



ほぼ、同じ地区の写真。



以前は多くの家が
建っていたであろう地域



市街地内の様子。
ゴミを道路に出しています。

派遣先の現状と感じたこと

私は石巻市災害ボランティアセンターで復興支援に関わってきました。災害ボランティアセンターは、ボランティアに関する全ての窓口となっています。被災者からのボランティア派遣依頼、ボランティア活動希望者の登録・受付、ボランティア派遣調整、マスコミ対応、救援物資の受け付け等、本当に様々な方がセンターを訪れます。私は同センターの「マッチング班」に配属されました。

マッチング班 ボランティアに来てほしい被災者とボランティアに来た方の橋渡しを行う部署です。ボランティア希望者は少ないときで400名、多いときで1,000名近くの方が来られました。私の活動を振り返る時間も無く、被災者への派遣連絡と活動待ちのボランティアとの連絡調整で多忙を極めました。

☆マッチング班の主な業務内容

①ボランティア派遣の連絡

当日来られたボランティアの人数を見て、被災者へボランティア派遣の連絡をします。前日からある程度連絡をとり準備しています。

②活動希望者と派遣先のマッチング

飯場方式（手あげ方式）により、その場でグループを作って活動に行っていただきます。その際に活動中の注意事項や活動場所の状況、活動内容等を連絡して活動に向かっていただきます。

☆ボランティアの主な活動内容

家が残った被災者は自宅の再建に取りかかっておられましたので主な活動内容は以下です。

- 使えなくなった家財道具の運び出し
- 敷地内や屋内に入り込んだ土砂やヘドロの運び出し

当日朝のボランティア受付から活動に出発するまでの時間が長くなっています。長く待つ方で2時間～3時間という日もありました。活動場所までの移動手段の問題や被災者との連絡が取れない等の理由からです。

G.Wに
被災地で
ボランティア
活動を
される方へ

災害ボランティアセンターで働く職員も被災者です。私たちが支援に入り、休暇が取れても心から休むことができず心身共に疲弊しています。また、電話等の備品も限られた中で調整業務を行っています。GWにはボランティアセンターの対応能力以上のボランティアが殺到することが予想されますので、長時間の待機時間を覚悟の上被災地に行かれますようお願いいたします。

ボランティア募集

さつまいもの苗植えを子ども達といっしょにしましょう。

と き	5月11日（水）午前9時～11時 （予備日 5月12日（木））
と ころ	北はりま特別支援学校の前の畑
内 容	さつまいもの苗植え
募 集 人 数	20名
持 ち 物	・移植ごて（あれば） ・長靴・軍手・タオル
申込締め切り	5月6日（金）

連絡先：多可町社会福祉協議会
多可町ボランティアセンター（32-3425）



介護者のつどいのご案内

多可町社協では、介護されている方などが気軽につどい、心身のリフレッシュや情報交換を図っていただくため、毎月、介護者のつどいを実施しています。

5月のつどいは、音楽療法士の東寛子先生をお招きして開催します。音楽を通して、心も体もリフレッシュしていただきたいと思いますので、みなさん、ぜひご参加ください。

と き	5月16日（月）午後1時30分～3時30分
と ころ	多可町中央公民館
内 容	音楽療法 ～みんなで歌を歌いましょう♪～ 茶話会
参 加 費	200円
申 込 先	多可町社会福祉協議会 32-3425

第6回社協まつり実行委員の募集

社協では毎年、社協まつりを開催しています。一緒に社協まつりを企画してみませんか。ぜひ、ご応募ください（ただし、無償ボランティアとさせていただきます）。

募集人数	若干名
応募資	多可町在住の方で、福祉に関心のある方
応募期限	5月13日（金）
応募先	多可町社会福祉協議会 32-3425 ※住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。

☆実行委員会は、実行委員の決定からまつり開催までの期間で、月1回程度の開催を予定しています。会の開催時間は午後7時30分～9時を予定としています。

手話中級養成講座の開催

手話についてもっと勉強したい方。中級講座を開講します！！
ぜひ、受講してください。

と き 平成23年5月19日（木）～7月28日（木）
※毎週木曜日の全10回。但し、6月30日はお休みです。

午後7時30分～9時

と ころ アスパル（中区岸上）

対 象 者 手話初級講座を修了された方

定 員 20名（定員になり次第締め切ります）

講 師 辻井 秀樹 氏

参 加 費 1,470円（テキスト代として）
※テキストは手話教室基礎を使用

申込締切 5月13日（金）

申 込 先 多可町社会福祉協議会
多可町ボランティアセンター
(32-3425)



弁護士による無料法律相談

日ごろ、疑問に思われていることや悩みなど、
お気軽にご相談ください。

と き 5月24日（火） 午後1時～4時まで

と ころ 多可町社会福祉協議会（中区糀屋）

申 込 み 5月19日（木）まで（要予約）

※相談時間は1人30分とさせていただきます。
※当日の相談者は6名としています。
（申込み先着順）



善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

平成23年3月16日～

平成23年4月15日預かり分

団 体 ・ 個 人 名	内 訳	金 額 (円)
田中 隆 (八千代区)	供養預託	100,000円
仲井 静雄 (京都市)	供養預託	30,000円
人類愛善会	一般預託	2,000円
開拓松葉園のみんな	一般預託	4,600円
遠藤 俊一 (加美区)	供養預託	金一封
生命の貯蓄体操普及会西脇支部 笹倉 (中区)	一般預託	1,000円
迎山 正明 (中区)	供養預託	100,000円
祐尾 博 (加美区)	供養預託	100,000円

受付順
敬称略

あなたの
「善意」を
お寄せください！

善意銀行では、みなさんの善意の金銭や物品を預託いただき、効果的に地域に払い出すことによって、地域福祉の推進に寄与しています。善意銀行への預託をお願いします。

- 香典、祝儀等のお返しにかえて・・・
- チャリティーバザーやイベントの収益金の一部を・・・
- お誕生日や結婚記念日を 記念してなど

心配ごと

相談の

お知らせ

民生委員児童委員が
相談に応じます。

中 区 アスパル 午前9時から正午まで

5月 6日 (金)

・桑 村 洋 子

・小 林 利 昭

6月 2日 (木)

・小 西 敏 政

・遠 藤 泰 造

加 美 区 加美コミュニティプラザ 午前9時から正午まで

5月10日 (火)

・岡 本 文 穂

・藤 田 光 雄

八千代区 ささゆりふれあいセンター 午後1時30分から3時30分まで

5月18日 (水)

・藤 田 勝 正

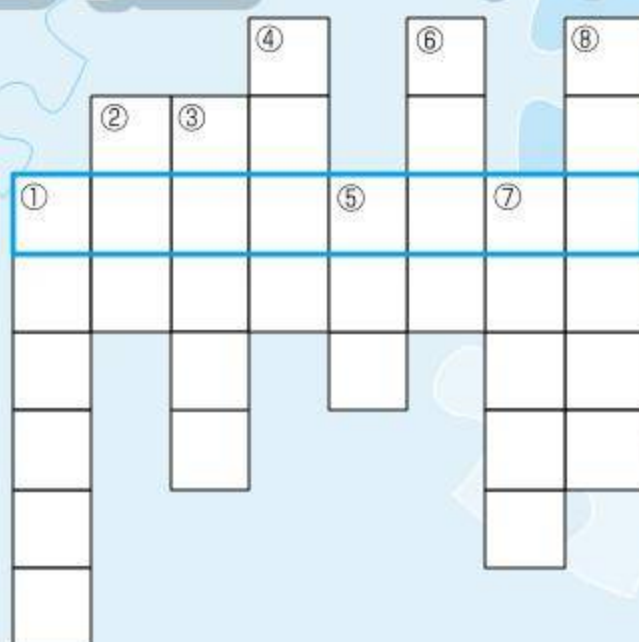
・藤 田 建 三

・宮 崎 喜八郎

合同相談の
お知らせ

と き 5月9日 (月) 午後1時から3時まで
と ころ アスパル・加美コミュニティプラザ・
八千代コミュニティプラザ

福祉パズル



タテの力ギ

- ① 趣味としての園芸、庭仕事。
- ② 英語で「おやすみなさい」。グッド○○○○。
- ③ ○○○○○○に本を借りに行く。
- ④ 話をする技術。○○○○。
- ⑤ 中国料理の高級食材。○○○の巣。
- ⑥ 網の目状に編んだもの。○○○○素材。
- ⑦ 英語で会話すること。
- ⑧ 赤ワインのような濃い赤紫色。

①～⑧の問題に答えると横一列の太枠の中がある言葉になります。その言葉を見つけてください！

答えのわかった方は ① パズルの答え ② 郵便番号と住所③ 氏名 ④ ペンネーム ⑤ 年齢 ⑥ 電話番号 ⑦ 社協だより多可についての感想、社協への要望

はがき

〒679-1133
多可町中区糀屋434-11
多可町社会福祉協議会 行

メール

fukusipuzzle@taka-syakyo.or.jp
(題名に福祉パズルと入れて下さい。)

たくさんのご応募お待ちしております。締め切りは平成23年5月16日(消印有効)。抽選で3名の方に賞品を進呈します。※ハガキやメールに記載された情報は、福祉パズルでの賞品発送のみに使用し、他の目的では使用しません。当選者は氏名と市町名を紙面に掲載します。また、いただいた感想・要望は紙面で紹介する場合があります。

第51号の答え：キュウショク

当選者

ドキンちゃん (八千代区)
谷 位 れい子 (八千代区)
テツドウファン (加美区)
順不同敬称略

お知らせ

1月号より応募者へ「抽選結果のお知らせ」をおくっておりましたが諸事情のため取りやめさせていただきます。また6月号よりいただいた感想や質問の一部を紹介する「みんなの広場(仮)」を掲載いたします。よろしくお願いします。

社協だより多可についての感想、社協への要望

投稿者(年齢)	感 想	回 答
女 性 (50代)	高齢者も食べやすいレシピを参考にしています。新しく材料や調味料を購入しなくても、家や畑にある、ごく一般的な材料でできるものをお願いします(今なら、大根・白菜・カブなど・・・)	当会の栄養士と相談して、できるだけ身近な食材を使ったレシピを載せていきたいと思います。
男 性 (60代)	広報のページ数を増やして何回も繰り返し、社協の実施されているサービス内容を、もっと何回もPRしてもらえたら。「これは前に載せた」の感覚では、私たち住民はなかなか理解できません。「職員はプロ、住民はアマチュア」を忘れないようにしてもらったらうれしいです。	時期にあった特集記事等を最新情報を交えて繰り返し載せるようにしていきたいと思います。
女 性 (50代)	多可町にも「心の病」で長期のとう病生活をおくっていらっしゃる方がいると思います。「心の病」というと、まだへんけんの目でみる人口が多いと思う。また誤解されやすいうつ病、統合失調症等々の「心の病」についての精神科医の講演をお願いします。どのような病気なのかを一般の人々にも理解して欲しいです。	今年度当会では初めてのことでしたが、精神障害について学ぶ講座を西脇市と合同で開催しました。これからも、多くの講座を開催したいと思っています。
男 性 (60代)	福祉サービス利用援助事業初めて利用する場合、一般人は何もわからず悩む場合があります。今最新の情報や改正点も掲載願いたいですね。	広報誌に掲載するときに、できる限り最新の情報を載せておりますが、どんなことでも結構ですので、困ったときに気軽に相談していただければありがたいと思います。
女 性 (40代)	多可町で何人のボランティアがいらっしゃるのですか？足りていますか？	多可町では約600名の方が当会に登録して下さっていますが、不足しているボランティア活動もあります。ぜひ、お問い合わせ下さい。
女 性 (80代)	お世話になっております。「いきいきサロン」についてお願いがあります。指導者の方やボランティアの方々に来ていただいた時は、時の経つのを忘れるほど楽しいのですが、そうでないときは体操と雑談でみんな物足りない感じです。私たちだけでも遊べるゲームとかを教えてくださいたいのです。簡単な用具ならば私たちでつくります。	サロンスタッフを対象とした研修会を今年度は年2回計画しています。そのうち1回は簡単に出来るゲーム等も紹介する研修会を計画しております。実施日が近くなりましたら本誌でご案内いたします。

福祉カレンダー

5月

1日(日)	
2日(月)	姫路護国神社春季大祭
3日(火)	
4日(水)	
5日(木)	
6日(金)	給食サービス(芽吹きの会) 心配ごと相談(中) 朗読ボランティア活動日(八千代)
7日(土)	
8日(日)	
9日(月)	地域福祉推進委員会(中) 心配ごと相談(合同) 朗読ボランティア活動日(八千代) 朗読ボランティア活動日(中)
10日(火)	心配ごと相談(加美プラザ) 買い物ツアー(八千代) 多可町ボランティア連絡会運営 委員会・中支部役員会・加美支 部役員会
11日(水)	ボランティア連絡会八千代支部 役員会 朗読ボランティア活動日(加美)
12日(木)	給食サービス(悠遊会) みどりの家とボランティアの 交流(おりづる) ケース検討会 地域見守り訪問事業(八千代)
13日(金)	OHP多可定例会
14日(土)	
15日(日)	多可町身体障害者福祉協会代議 員総会
16日(月)	介護者のつどい(合同) 買い物ツアー(中)
17日(火)	あすなるの郷とボランティア交 流会(華グループ)
18日(水)	加美支部地域福祉推進委員会 買い物ツアー(中) 地域見守り訪問事業(中)
19日(木)	給食サービス(さくら草) 手話中級講座(アスパル)
20日(金)	あすなる教室 手をつなぐ育成会総会(加美プ ラザ)
21日(土)	第5回のじぎくスポーツ大会 (卓球競技)
22日(日)	多可町遺族会女性部総会(加美 交流会館)
23日(月)	
24日(火)	無料法律相談 買い物ツアー(加美)
25日(水)	
26日(木)	給食サービス(花みずき) 手話中級講座(アスパル) みどりの家とボランティアの 交流(ひょうたん)
27日(金)	
28日(土)	第5回のじぎくスポーツ大会 (陸上競技)
29日(日)	
30日(月)	地域見守り訪問事業(加美)
31日(火)	ふとん丸洗いサービス回収日①

ふとん丸洗いサービス

普段使われている布団を丸洗いしませんか！
快適で衛生的な生活を支援します！

☆ 利用できる方

多可町内に居住しておられる次の方

- ・75歳以上ひとり暮らしの方
- ・75歳以上のみの世帯の方
- ・要介護認定「要介護5」の方
- ・身体障害者手帳「1級」の方

※75歳以上とは、今年度末までに75歳以上になられる方(昭和12年4月1日以前生まれの方)を含みます。



☆ 利用できる布団の種類

- ・敷布団
- ・掛布団
- ・肌布団
- ・毛布
- ・毛布布団

※網が入っているものは洗えません。材質により縮み・色落ちするものがあります。また、こたつ布団、ベッドパットは対象外です。



☆ 費用

ふとん丸洗いサービス費用の内、

1人5,000円までを補助します。

※5,000円を超えた額については個人負担となります。
詳しい費用についてはお問い合わせください。

☆ 実施日

回収日：5月31日(火)、6月1日(水)

返却日：6月7日(火)、6月8日(水)

※回収日、返却日とも、本会の指定する日となります。

☆ 締め切り

5月16日(月)まで

※代わりの布団がなければ無料で布団(掛・敷)を貸し出しますのでお申込みください。

☆ 申込み方法

申請が必要です。

社協各支部へご連絡ください。



申し込み・お問い合わせ先

- ◆ 本部・中支部 Tel. 32-3425
- ◆ 加美支部 Tel. 30-8151
- ◆ 八千代支部 Tel. 37-0360

- ◆ 居宅介護支援事業所 Tel. 30-8151
- ◆ デイサービスセンターやすらぎ Tel. 30-8151
- ◆ ヘルパーステーション Tel. 30-7110

- ◆ グループホームやすらぎの郷 Tel. 30-8153
- ◆ 春蘭荘 Tel. 36-1381